

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

● : 全体に関わる内容 ①～④ : 各 Part 番号 GE : Grammar & Exercises FT : Final Task

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">読ませよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係代名詞whatや強調構文 (It is ... that ~) を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 ● 本文中で用いられた熟語や表現を的確に把握し、その意味が理解できる。 ● 子音と母音のつながりを示すリエゾン、強勢位置、破裂音とその語に続く子音での音の弱化、子音が連続で続くときに起きる脱落などに注意して音読することができる。 <p>① トーマスの概要とそのアニメシリーズにSDGsが取り入れられるに至った経緯を正確に読み取ることができる。</p> <p>② SDGsが国際連合でなぜ採択されたのかを理解することができる。</p> <p>③ SDGsと紐づいたトーマスの各エピソードの内容を読み取り、理解することができる。</p> <p>④ なぜ子ども向けのアニメーションにSDGsを取り入れることが効果的なのかを読み取ることができる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">聴くよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本レッスンの英文本文を聴いて、大まかな概要を把握できる。 ● 本レッスンの内容についての英問や英文を聴いて、内容を正しく理解できる。 ● 子音と母音のつながりを示すリエゾン、強勢位置、破裂音とその語に続く子音での音の弱化、子音が連続で続くときに起きる脱落などを聴き分けて理解できる。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">話すよう(やり取り)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 <p>① 「きかんしゃトーマス」について知っていることや調べたことをペアやグループで伝え合うことができる。</p> <p>② SDGsがどういう経緯で採択されたのか、何を目指しているのかなどについて知っていることや調べたことをペアやグループで伝え合うことができる。</p> <p>③ 「きかんしゃトーマス」の3つのエピソードがそれぞれ子どもにどんな影響を与えるのかを考え、ペアやグループで話し合うことができる。</p> <p>④ トーマスが作られた頃と現代ではどんな変化があったか、知っていることや調べたことを伝え合うことができる。</p> <p>GE: 強調構文 (It is ... that ~) を用いて、週末の予定について会話することができる。</p> <p>FT: 17のSDGsの中から興味があるものについて意見を交換することができる。また、ペアやグループで協働しながらSDGsに関連したスキットの作成を進めることができる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">話すよう(発表)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 写真や図、イラスト、またキーワードを用いて、ペアで考えを共有しながら本文内容をリテリングできる。 <p>① 本文を読んで「きかんしゃトーマス」の概要やSDGsを取り入れることになった経緯を自分の言葉でリテリングすることができる。</p> <p>② SDGsがどういう経緯で採択されたのか、何を目指しているのかなどについて知っていることや調べたことを説明することができる。</p> <p>③ SDGsに関連した「きかんしゃトーマス」の3つのエピソードのあらすじを自分の言葉でリテリングすることができる。</p> <p>④ トーマスが作られた頃と現代ではどんな変化があったか、知っていることや調べたことを発表することができる。</p> <p>GE: 関係代名詞whatを用いて、『無人島で1年過ごすとしたら何を持っていくか』というテーマで自分の考えを発表することができる。</p> <p>FT: SDGsと関連づけて作成したスキットをクラスの前で実際に演じることができる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">書くよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本レッスンの内容についての英問に対して英語で答えを書くことや、知り得た情報を英語に直して書くことができる。 ● 関係代名詞what、強調構文 (It is ... that ~)、本文中に出てきた語法・熟語を使って、指示にそった適切な英文を書くことができる。 <p>FT: 17のSDGsから興味のあるゴールを選び、それと関連づけたスキットをペアやグループで協働しながら書くことができる。</p>